

総合ネットセキュリティ企業イー・ガーディアン

チーム AR ガーディアン、「ポケモン GO」の口コミ調査を実施！

～「親子で楽しめる」など肯定派が約6割、一方で利用者マナーを懸念する声も～

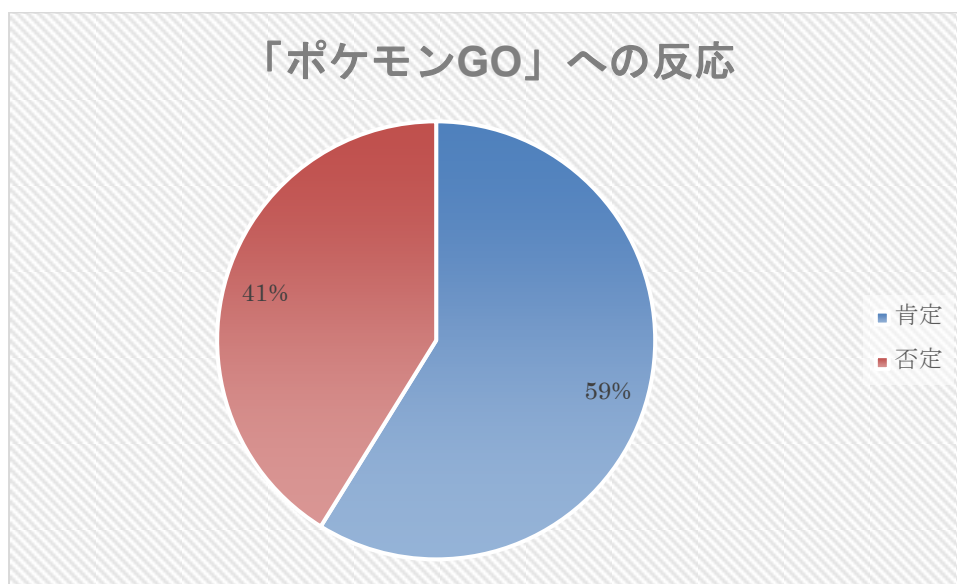
イー・ガーディアン株式会社 (<http://www.e-guardian.co.jp/> 東京都港区 代表取締役社長：高谷 康久 以下、「イー・ガーディアン」) のAR対策専門部隊「チーム AR ガーディアン」は、2016年7月22日に配信された「ポケモン GO」のソーシャルリスニングを実施いたしました。

この調査は、2016年7月22日～24日まで、Twitter上からランダムにサンプルを算出し、口コミ1,300件のデータを対象に目視で実施いたしました。その結果、ゲーム利用者から肯定的な投稿、未利用者から否定的な投稿が多いという傾向が判明いたしました。

【調査報告】

■ポケモン GO に世間一般の反応は？

世界的に話題となった「ポケモン GO」の Twitter 上の反応は、「父親にゲームの使い方を教えた」「近所の公園で皆ポケモンしている」など、好意的なコメントが多く見られました。一方で、「知らない人にカメラを向けられた」など、不快感や歩きスマホに対する安全性を問うコメントも4割を超えております。



【ポケモン GO に対する口コミ調査 (n=1300)】

■AR 技術に対する注目度が20%、ただし注意喚起も含む

口コミの中で、攻略方法、キャラクター、ARに関連する投稿が多く見られました。

<攻略方法について>

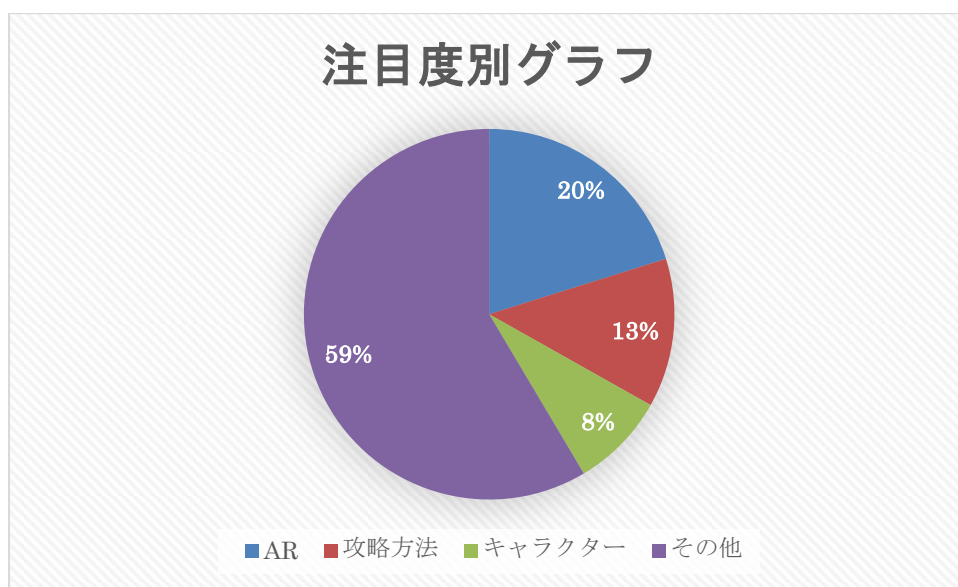
「これはマックに行く」「ポケストップの数に地域格差が…」などゲームそのものを楽しむ口コミが多数。

<キャラクター>

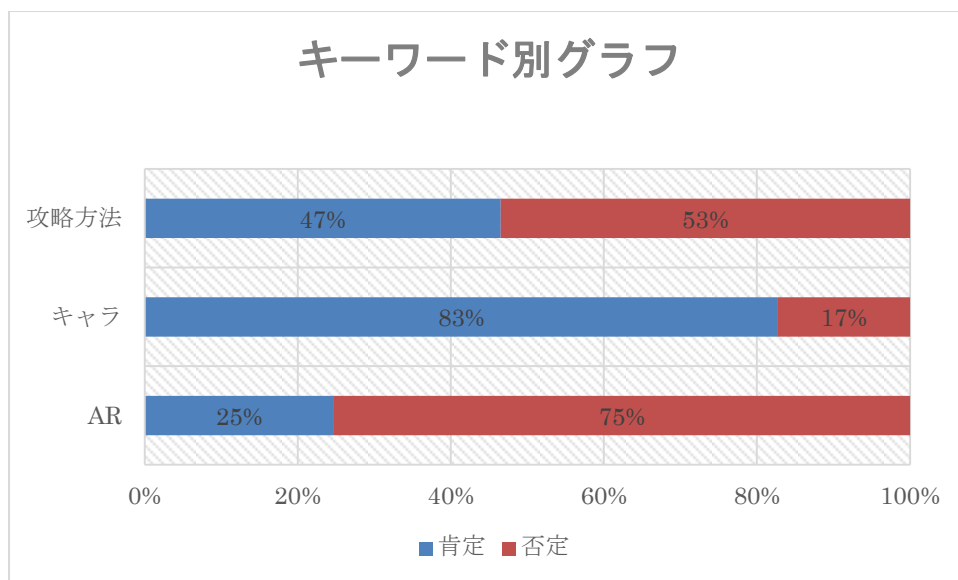
「ポケモン世代だからウレシイ」など長年愛されてきたキャラクターだからこそその口コミが多く投稿されていました。

<AR>

ARに関連した口コミは20%を超え、圧倒的な注目度を有する結果となりました。しかし、集計期間中は、未利用者が利用者に対して「周りをよく見ろ」「ゼットイ事故が起こる」など“歩きスマホ”や“立ち入り禁止区域への侵入”に対する口コミが見られ、新しい技術への不安と受け取れる面もございました。



【ポケモンGOに対する口コミ調査 (n=1300)】



【ポケモンGOに対する口コミ調査 (n=1300)】

《調査概要》

- テーマ：ポケモンGOに関するSNS調査
- 対象データ数：1,300件
- 調査期間：2016年7月22日から7月24日
- 対象媒体：Twitter

【ソーシャルリスニングについて】

ソーシャルリスニングとは、SNS上で一般の方々の会話や行動に関するデータを、Webクローリング技術を活用して収集し、調査・分析によって業界動向把握やトレンド予測、ブランド言及状況の把握、インフルエンサーの特定、消費者インサイトの抽出、カスタマーサポートの強化に活かすことができるマーケティング手法です。

イー・ガーディアンでは、月間1,000万件を超えるネット投稿監視で培ったノウハウを活かし、これまで数多くの大手メーカー・代理店と連携し、マーケティングやプロモーションに必要なソーシャルリスニング・VOC等を展開してまいりました。今後も、「人工知能 AI×オペレーション力」を活かし、SNS上の最新情報をキャッチアップすることで、イー・ガーディアンのミッションである「Build Happy Internet Life」の実現に向け、人々の生活をより便利に、豊かにするサービスの開発に尽力して参ります。

《参考URL》 <http://www.e-guardian.co.jp/service/social-listing>

イー・ガーディアン株式会社

チームAR ガーディアン SNS分野・エヴァンジェリスト 竹口 正修より

「ポケモンGO」は、海外で話題になった後に日本上陸したこともあり、配信前から各報道機関で“歩きスマホ”の危険性に対する注意喚起がおこなわれておりました。その結果、配信後に“未利用者”からの口コミが多く寄せられたと考えられます。

今後ゲーム利用者が注意しなければならないのは、人気にあやかり電話帳やメールなどの個人情報を抜き取る偽アプリや、人気キャラクターを活用した合成画像による不正投稿などがSNS上に氾濫する可能性がある点です。悪意のある攻撃者からの予防対策をおこなうため、今後も注視が必要となります。

■イー・ガーディアン株式会社について

1998年設立。2010年に東証マザーズ上場。投稿監視、風評調査、ソーシャルリスニングのリーディングカンパニーとして、導入実績700社以上の基盤を誇る総合ネットセキュリティ企業。事業領域は年々拡大しており、ゲームサポートやアド・プロセス、そして子会社化したHASHコンサルティング株式会社との連携によるサイバーセキュリティ分野まで幅広く提案が可能。センターはグループで5都市9拠点を保有しており、業界でも最大級の体制を有する。

代表者 : 代表取締役社長 高谷 康久

所在地 : 東京都港区麻布十番1-2-3 プラスアストルビル4F

設立 : 1998年5月

資本金 : 34,005万円(2016年3月末日現在)

業務内容 : ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング/リアルタイム投稿監視業務/

ユーザーサポート業務/オンラインゲームカスタマーサポート業務/

コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務/

コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務・広告審査代行サービス業務/人材派遣業務

URL : <http://www.e-guardian.co.jp/>